

くらしと大地の
応援マガジン

JAN!

1
じゃん!
January
2024 VOL.294

特集

辰年生まれ大集合!

広報誌「じゃん!」は、JANishiminoの
頭文字から名付けました。

ご家族みんなで読んでください

JAの使命は、組合員の営農と生活を守るこ
と。そのため、農業や生活に役立つ必要な情
報の提供、そしてみなさんとのコミュニケー
ションを図る「くらしと大地の応援マガジン」と
して発行する「JAにしみの」広報誌です。

CONTENTS

- 02 → 新年のごあいさつ
- 04 → じゃんとピックス TACパワーアップ大会2023
- 06 → **特集** 辰年生まれ大集合!
- 08 → じゃんとピックス 書道・交通安全ポスターコンクール
- 10 → じゃん!写真館SPECIAL
- 11 → レディース活動通信
- 12 → JANニュース&トピックス
- 14 → アグリ情報室
- 15 → 家庭菜園相談室

**公式Instagram
始めました!**

Instagram内で **JAにしみの** で検索
フォローやいいね!もよろしくお願いします。



公式YouTube動画配信中!



YouTube内で **JAにしみの公式** で検索
ぜひ、チャンネル登録を!!



**JAのお得な情報は
公式LINEをチェック**

JAにしみの
ファーマーズマーケット
各店舗

JAにしみの
女性部

友だち登録お待ちしています!

新年のごあいさつ

あけましておめでとございます。
皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は、当JAの事業運営につきまして、格別なるご支援とご協力を賜り厚くお礼申
上げます。

さて、昨年を振り返りますと、長期にわたったコロナ禍からの脱却が進み、経済活動が正
常化の方向へ進んできたことは明るい動きとなりました。その一方で、ウクライナ紛争の長
期化、資源・エネルギーや食料品価格の高騰により、国内経済を取り巻く環境は依然厳しい
状況が続いています。農業分野においても、肥料原料や燃料など農業関連資材の価格が過去
最高水準にまで高騰するなど、かつてない厳しい1年となりました。

このような状況の中、当JAでは第9次中期経営計画（令和4年度～令和6年度）の2年
目として、「農業者の所得増大の実現」「食」と「農」を通じた地域活性化への貢献」
「自己改革を支える経営基盤強化」の基本方針のもと、営農販売事業を中心に総合事業経営
を展開してまいりました。

農業者の所得増大の取り組みとして、肥料価格の高騰による影響緩和のため、肥料価格高
騰対策の助成事業において、JAが取組実施者となり、春肥（令和4年11月～令和5年5月
購入分）として1679件、約1億3100万円の申請支援につなげることができました。
また、出向く営農専任担当者「TAC」を中心に多収性品種の作付提案や低コスト生産技
術・生産資材の提案、スマート農業の普及拡大を推進し、撮影用ドローンを活用した「リ
モートセンシング」による収量向上や施肥改善に取り組みました。

地域活性化への取り組みにおいては、昨年11月5日に大垣駅前通り一帯で行われた「オオ
ガキストリートフェスティバル」に協賛出店し、4年ぶりに農業祭を開催することができま
した。「にしみのブランド」の新米や農畜産物、女性部加工グループによる手作り商品等を
販売し、たくさんの方にJAや地元農畜産物の魅力を伝えることができたと思っております。
また、11月23日には「どうする私たちの食と農 in JAにしみの 宮本和秀氏トーク
ショー」を開催し、管内の消費者約600人にお集まりいただきました。宮本先生にはおい
しい出し汁の取り方の実演に加え、「食」の大切さ、「農業」の重要性についてもご講演い

ただき、JAグループが一体となって進める「国消国産」や「地産地消」について考える良
い機会となりました。

経営基盤の再構築においては、昨年の総代会で海津西グループ（南濃支店・下多度支店）
と養老西グループ（牧田支店・多良支店・時支店）の店舗再編について承認いただき、養老
西グループは1月20日、海津西グループは2月24日の統合に向け準備を進めているところ
です。

迎えた令和6年は、「第9次中期経営計画」の最終年となります。前述のとおり、私たち
を取り巻く環境は厳しさを増す一方ではありますが、役職員一人ひとりが「考え・行動する
力」を発揮し、自己改革の完遂を目指す所存です。

結びに、本年が皆さまにとりまして、素晴らしい年となりますようご祈念申し上げ、新年
のご挨拶とさせていただきます。

令和六年一月一日

代表理事組合長 **小林 徹**



あけまして
おめでとございます。
本年も幸運な年で
ありますように
心よりお祈り申し上げます。

- | | | | | | | |
|---|---|--|---|--|---|--|
| 代表理事組合長
代表理事専務
常務理事 営農経済担当
常務理事（金融担当）
常務理事 総務担当
理事 | 代表理事組合長
玉井 寛之
加賀 清孝
和田 雅一
近沢 一成 | （神戸区域）
春日井 忠
廣瀬 悦治
三摩 隆英
田部 勝美
岩井 豊太郎
高橋 滋 | （安八区域）
清水 満男
和田 光正
渡部 英晴
渡邊 明博
桑原 宏行
神田 春夫
栗田 周治
戸谷 務 | （海津区域）
丹羽 正章
牧野 友彦
中村 辰夫
川瀬 豊
西脇 武敏
杉野 利廣
辻元 政博 | （養老区域）
宮野 勝弘
澤頭 年
野田 耕治
山田 修子
安藤 永子
北村 毅
中谷 学
安立 敏行
中島 輝芳
中津 正三
木村 泰彦
松永 政人 | （不破区域）
（女性代表）
（青年代表）
代表常勤監事
監事
員外監事 |
|---|---|--|---|--|---|--|



TACパワーアップ大会2023

JA部門で当JAが最高位「全農会長賞」に輝く

JA全農が主催する「TACパワーアップ大会2023」が11月16日と17日に新横浜プリンスホテルで開かれ、JA部門で当JAが全国1位となる「全農会長賞」を受賞しました。この大会は、全国のTACの担い手訪問活動の優良事例や課題を共有し、相互研鑽を図ることを目的に開催されており、今回で16回目の開催になります。

今大会には全国の地区別審査会を通じたJAやTACが会場。当JAはTAC室の富田一幸室長が「農業者に寄り添った課題解決に向けたJAの組織強化策に基づくTACの活動」をテーマに発表を行いました。

発表では、出向く営農体制の強化を図るため、TACの人数を令和元年度の19人から24人に増員し、「みどりの食料システム戦略」に対応した新たな栽培方法や施肥コストの削減等を提案。成果として1300件を超える土壤診断の実施や農業用ドローンを使ったりモートセンシングによる生育管理を行い、水稲栽培において収量28%増、施肥量14%減につながったことなどを紹介しました。



全農会長賞の表彰を受ける加賀清孝常務



TACパワーアップ大会で発表する富田室長

TACとは

チーム・フォー・アグリカルチュラル・コーディネーションの略で、「地域農業の担い手に出向く担当者」の愛称です。



「Tとことん、A会って、Cコミュニケーション!!」の略称でもあり、担い手に出向くJA担当者の愛称です。

平成28年度にTACを新設 令和5年度は24人で活動

本店に6区域のTACの活動を総括・支援するTAC室、6区域の営農経済センターにTACを配置しています。近年は支店統廃合が進み、担い手との距離拡大が懸念される中、TACとTAC室の全体人数は令和元年度の19人から24人に増員し、出向く営農体制の強化を図っています。

TAC活動の主な成果

①「みどりの食料システム戦略」に対応した新たな栽培方法の提案

担い手から要望の多かった「みどりの食料システム戦略」に対応した栽培方法確立に向けて、土壤診断体制の構築に着手。簡易土壌pHメーター、ECメーターを全営農経済センターへ配備し、土壤診断及び分析を無償で対応できるようにしました。土壤診断結果に基づいて、次作の土づくり資材の適正施肥量を指導し、資材費の削減につなげました。

また、有機質資材（牛・鶏糞堆肥）、脱プラ・減プラ肥料の効果検証を行い、有効性を確認しました。



②スマート農業を活用した収量向上と施肥改善

水稲・小麦栽培で農業用ドローンを用いたリモートセンシングを実施し、栽培の「見える化」に取り組んだ結果、実証を行った水稲ほ場では、収量が28%増、施肥量は14%削減を実現しました。小麦では施肥改善を実施した結果、令和5年度の収量が過去最高の単収（前年比103%）を記録しました。



③TAC一斉訪問による生産費削減の実現

肥料予約注文（銘柄集約肥料）、肥料高騰対策の申請の取りまとめをTACが中心になって担い手を訪問。

また、育苗センターでは多収性品種「ほしじるし」の高密度播種苗を供給し、生産費の削減につなげました。



TAC活動の今後について

これまでと同様、農業者の声に寄り添った活動を継続して取り組み、コロナ禍で止まった集合研修会の再開やSNSを活用した新たな情報発信、スマート農業を活用した栽培管理の「見える化」、「みどりの食料システム戦略」やGAPへの取り組みなど次代を見据えた担い手誘導にも取り組み、地域農業の活性化を目指していきます。

特集 辰年生まれ大集合!

2024



辰年生まれの方は、勇気、粘り強さ、知性を備え、何事にも挑戦を恐れず行動力があり、夢や目標に向かって邁進していくことができるといわれています。今年も恒例となったこの企画。そんな辰年生まれの方にご登場いただき
①今、一番がんばっていること、②2024年の抱負(夢)を教えてくださいました。



和田 秀行さん (47) 神戸市

①小松菜の施設栽培です。2023年の夏は気温が非常に高く、厳しい栽培環境でした。対策として遮光や水管理に気をつけておりましたが、暑さには勝てませんでした。おそらく2024年の夏も暑くなると想定されるのでより良い栽培方法を模索し続けていきます。
②小松菜を出荷し、安定した収入を確保することです。近年栽培しづらい環境になっているのと同時に、高齢化が深刻な問題となっています。そこで、変わりつつある気候に適応し、最終目標でもある「自分自身が高齢になったとしても従事し続けることが可能な農業」を実現していきたいと思っています。



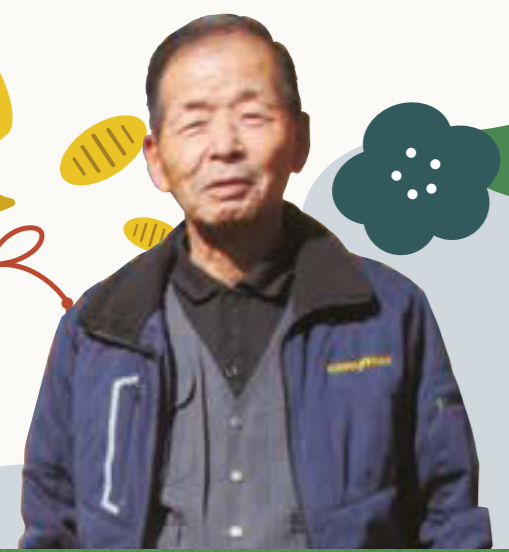
安田 真理さん (47) 大垣市

①子育てと仕事の両立です。子どもが受験生なので、勉強に集中できるよう家事もがんばっています。
②家族みんなが心身ともに健康で、笑顔で過ごせる年にしたいです。その中で、少しでも自分の時間を作り、学生時代からやっていた大好きなテニスを、もう一度楽しむことにチャレンジしたいと思っています。



坂 均さん (71) 安八町

①日課である散歩です。毎日1~2kmは歩くことを目標としています。
②病院で購入した足底板を使用しています。これは足の骨格を正しく支持して足の骨格・筋肉をより効果的に機能させるため、とても便利で活用しています。今年もたくさん歩きたいと思います。手に持っている鉢植えは、昨年6月に購入しました。毎日玄関で見、大きくなることを楽しみにしています。



宇野 博宗さん (71) 海津市平田町

①農業です。毎日の天気によって状況が刻一刻と変わっていくのでとても大変です。でも自分で作った野菜はとてもおいしいのでやりがいがあります。
②一日一日を健康で過ごすことです。二度の大病を患い、今は元気で家族と一緒に仕事ができる事が私の生きがいです。また、少ない労力で大きな仕事量ができるようがんばりたいです。



青木 愛奈さん (11) 養老町

①ピアノです。小学校1年生の時からピアノを習っています。毎日必ず練習をして少しでも上手に弾けるようにがんばっています。
②家族みんなが1年間元気に過ごすことです。今年もみんなで旅行に行って、おいしいものを食べたり楽しい思い出をたくさん作りたいです。また、今年は漢字の勉強をがんばりたいです。覚える漢字も増えて、むずかしくなってきたので、毎回の復習に力を入れます。そして漢字検定にも挑戦したいです。



小野 達紀さん (23) 垂井町

①筋力トレーニングです。仕事の休憩時間に毎日欠かさずがんばっています!
②海外旅行に行くことです。コロナも落ち着き、自分の経験したことのない日本とは違う様々な文化を肌で感じたいと思ったからです。そのためにも仕事を全力でがんばり、プライベートを充実させていきたいです。



管内から県知事賞に1人、ほか119人が入賞!

J A 共済小・中学生書道・交通安全ポスターコンクール

「JA共済小・中学生書道・交通安全ポスターコンクール」の県審査が行われ、管内からは1人が岐阜県知事賞に輝き、ほか119人が入賞しました。
今年度は、書道の部に14624点、ポスターの部に1673点の応募があり、厳正な審査の結果、入賞作品が選ばれました。なお、審査会の各学年最高位1点(★印)は、全国コンクールに出品されることになっていきます。

岐阜県知事賞



(書道・半紙の部)
西脇 礼愛さん
(笠郷小5年)

祖母の教え、太く大きく元氣よくを意識して練習しました。漢字とひらがなのバランスをとるのがむずかしく、納得のいく字が書けた時はすごくうれしかったです。これからも上手に書けるようにがんばりたいです。



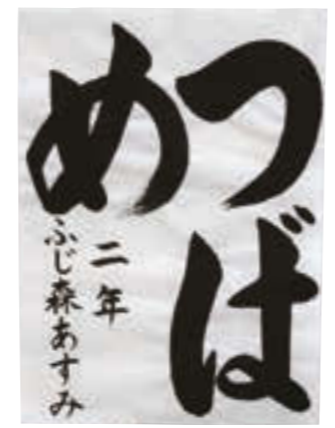
上位入賞作品の作品展を開催

今年度も上位コンクール賞作品(日本農業新聞賞以上の作品)を多くの方に見ていただこうと、「みんなの森ぎふメディアコスモス」で作品展を行います。

日時 令和6年3月27日(水)~4月2日(火)
午後2時~午後6時
※3月27日(水)は午後2時~午後8時30分
3月28日(木)~4月1日(月)は午前9時~午後8時30分
4月2日(火)は午前9時~午後6時まで

場所 みんなの森 ぎふメディアコスモス(岐阜市司町40番地5)

県教育委員会賞



(書道・半紙の部)
藤森 有純さん
(中川小2年)

J A 岐阜中央会会長賞



(書道・半紙の部)
森 椎那さん
(日新中2年)



(書道・条幅の部)
田中 愛理さん
(笠郷小5年)



(交通安全ポスターの部)
田中 あこさん(東安中1年)



(書道・条幅の部)
今井 小百合さん
(大垣・東中2年)



(交通安全ポスターの部)
川瀬 媛愛さん
(大垣・南中3年)

入賞者一覧(敬称略)

- 書道・半紙の部
- 岐阜県知事賞
 - ★西脇 礼愛 笠郷小5年
 - 県教育委員会賞
 - ★藤森 有純 中川小2年
 - J A 岐阜中央会会長賞
 - ★森 椎那 日新中2年
 - J A 共済連岐阜連営委員会会長賞(最優秀)
 - ★西脇 礼愛 日新小2年
 - (優秀)
 - 渡部 咲希 大垣・南小2年
 - 林 穂乃栞 中川小3年
 - (優良)
 - 近藤 凛音 安井小1年
 - 岐阜新聞社 岐阜放送賞
 - 大森 兼慎 城南中1年
 - 日本農業新聞賞
 - 岩田 玲奈 石津小6年
 - J A 共済連岐阜連営委員会会長賞(入選)
 - 原 乙羽 日新小1年
 - 赤塚 彩織 養老小1年
 - 上野 葵大 府中小1年
 - 森内 琴美 荒崎小2年
 - 栗田 将成 江東小2年
 - 佐藤 彩湖 養老小2年
 - 藤田 暁生 江東小3年
 - 奥野 莉帆 安井小3年
 - 岡田 渚咲 城山小3年
 - 広瀬 葵 垂井・東小3年
 - 森 彩華 南平野小4年
 - 澤 悠月 赤坂小4年
 - 清水 煌斗 荒崎小4年
 - 犬飼 麻鈴 多良小5年
 - 小澤 卓弥 関ヶ原小5年
 - 大橋 凛 城山小5年
 - 栗野 栞 安井小5年
- 交通安全ポスターの部
- 県教育委員会賞
 - ★田中 あこ 東安中1年
 - J A 岐阜中央会会長賞
 - 川瀬 媛愛 大垣・南中3年
 - J A 共済連岐阜連営委員会会長賞(最優秀)
 - 河合 柚奈 南平野小2年
 - ★大橋 優里 川並小6年
 - 伊藤 ほの香 大垣・北中1年
 - 寺谷 理歩 高田中2年
 - 多和田紀奈乃 平田中3年
 - (優秀)
 - 山田 真美 下多度小2年
 - 廣瀬修太郎 川並小5年
 - 安藤 健人 中川小6年
 - 佐藤 朋花 平田中2年
 - (優良)
 - 田渡 瑛太 安井小5年
 - 水谷有叶愛 城南中2年
 - 市川 莉緒 西部中3年
 - 交通安全協会会長賞
 - 服部詩音莉 高須小2年
 - 高橋 杏莉 大垣・南小3年
 - 近藤 小菊 大垣・南中1年
 - 吉川 晶 興文中2年
 - 岐阜新聞社 岐阜放送賞
 - 近藤 穂香 吉里小1年
 - 日高 結仁 神戸小3年
 - 縣 胡々那 安井小4年
 - 佐野 愛綺 東安中3年
- 交通安全ポスターの部
- 野澤 結愛 垂井小6年
 - 中村芽生奈 川並小6年
 - 樋口 英里 関ヶ原中1年
 - 高橋 采夕 東安中1年
 - 高橋 風咲 大垣・東中2年
 - 森岡 歩咲 垂井・北中2年
- 書道・条幅の部
- 県教育委員会賞
 - ★田中 愛理 笠郷小5年
 - J A 岐阜中央会会長賞
 - ★今井小百合 大垣・東中2年
 - J A 共済連岐阜連営委員会会長賞(最優秀)
 - 一柳 佳穂 海西小3年
 - (優秀)
 - 今井俊之介 安井小4年
 - 中村明日香 大垣・西中1年
 - 古宮山颯志 大垣・西小2年
 - 杉山 歩花 大垣・西小4年
 - 日本農業新聞賞
 - 原 乙羽 日新小1年
 - 神田 望充 海西小2年
 - 百生 小雪 興文中3年
 - 尾関 右京 小野小4年
 - 宇野 和花 海西小5年
 - 近藤 茉依 輪之内中1年
 - 村上 修斗 大垣・西中3年
 - J A 共済連岐阜連営委員会会長賞(入選)
 - 織田 彩愛 興文小1年
 - 多和田稜大 表佐小1年
- 日本農業新聞賞
- 三輪 一松 多良小1年
 - 稲垣 杏樹 高須小3年
 - 渡部 照真 青墓小4年
 - 宇納 乙葉 西部中2年
- J A 共済連岐阜連営委員会会長賞(入選)
- 渡邊 菜菜 岩手小1年
 - 牛田 燎 大藪小1年
 - 臼井 重 大垣・東小1年
 - 富田 琴葉 垂井小1年
 - 廣瀬瑛二朗 川並小1年
 - 松永 千佳 福東小2年
 - 日比 唯月 多良小2年
 - 安田 柚葵 静里小2年
 - 渡部 鈴乃 結小2年
 - 藤井 通世 笠郷小3年
 - 伊藤 倅来 大垣・北小3年
 - 國光 莉央 名森小3年
 - 森 結来人 高須小4年
 - 伊藤 咲心 府中小4年
 - 木村 心柚 大垣・北小4年
 - 岩永 瑠衣 大江小4年
 - 小島 拓真 石津小5年
 - 寺倉 航太 海西小5年
 - 渡部 美響 赤坂小5年
 - 長瀬 大悟 名森小5年
 - 藤本あかり 垂井・東小6年
 - 湯浅 真菜 安井・東小6年
 - 大橋 佳奈 江東小6年
 - 加納 ゆら 神戸小6年
 - 杉野 友泉 江並中1年
 - 岩村 紗愛 西部中1年
 - 浅野 桜月 神戸中1年
 - 北西 彪盟 東安中2年
 - 松原 唯華 星和中2年
 - 吉田祐来歩 大垣特別支援3年
 - 佐藤 優衣 江並中3年
 - 可兒唯千花 星和中3年

Ladies

にしみの地域で元気にイキイキと活動する「JAにしみの女性部」。毎月支部オリジナル活動や区域の専門コース活動など6区域30支部がさまざまな活動に取り組んでいます。そんな女性部活動の魅力について、お伝えします!

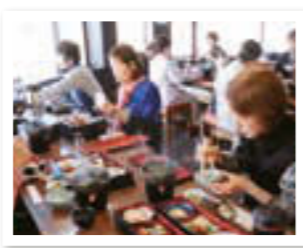
統一活動 不破区域 ふれあいの旅



不破区域は11月7日、日帰り旅行「ふれあいの旅」を開催しました。女性部活動でのふれあいの旅は、会員同士の親睦を深めるとともに、支部を超えた幅広い仲間づくりの交流の場となっています。会員30人が参加。京都宇治平等院と伏見稲荷大社を訪れ、食事や拝観、参道散策を楽しみました。

伏見稲荷では、「千本鳥居」でおなじみの鳥居を抜け、奥の院の願いが叶うと言われているパワースポット「おもかる石」へ行き、自分の願いを叶えるパワーをもらいました。朱塗りの鳥居と社殿が秋晴れの空に映え、とてもきれいでした。

参加者は「楽しみにしていたふれあいの旅にやっと行って嬉しい。次もみんなと一緒に出かけたい」と笑顔で話しました。



宇治の味に舌鼓



五穀豊穡の神様
お稲荷さんへ参拝



おもかる石に願いを込めて持ち上げます。

Fight!
にしみのレディース
レディース活動通信

今月はお正月スペシャルとして、一挙に12枚をご紹介します!



「じゃん!写真館」では、おもしろい写真をはじめ、自慢の写真(こども、ペット、風景など)、イラストを次の要領で募集しております。

●応募方法 封筒に写真(イラストは、ハガキでもOK)を入れ以下をご記入ください。Eメールでのご応募もお待ちしております。

①応募者の住所、氏名、電話番号 ②被写体名 ③撮影場所

●応募先 ハガキ: 〒503-0849 大垣市東前町 955-1

JAにしみの・地域ふれあい課「じゃん!写真館」係まで

Eメール: nishimino@jan.or.jp

※広報誌にて掲載した写真はJAにしみの公式インスタグラムにも公開させていただくことがあります(ただし、農産物・風景のみ)。



親子のキュウリ

近藤 系子さん
輪之内町下大樽
びったりくっついて
仲がいいね



大きく育ったスイカ

長谷川 直美さん
養老町大巻
沖縄のスイカが
立つほどに成長しました



とってもおいしそう

井戸 麻奈美さん
美濃加茂市
ブドウのように
ミカンが実ったよ



聖護院大根

田村 利弘さん
大垣市赤坂町
お尻じゃなくて
ダイコンです



一心同体

佐藤 由紀子さん
大垣市浅草
ある日、突然白の
ハナミズキが!



サツマイモの花

柏木 里枝さん
海津市平田町蛇池
珍しい花で
初めて見ました



楽しいジャガイモ掘り♪

田中 育美さん
神戸町中沢
たくさん収穫
できました



ねじれたキュウリ

田中 ハズエさん
養老町栗笠
不思議な形の
キュウリができました



3つ子のナス

安田 進さん
大垣市内原
3兄弟がすくすくと
成長しました



僕がとったよ♪

鈴木 青葉さん
養老町沢田
うわあ〜。あんよみたいなの
ダイコンだ〜。



大空の摩訶不思議

藤田 悟さん
養老町鳥江
空をおおう
様々な雲



ヤドリギ

安藤 公代さん
安八町中須
モコモコした塊を
見つけました

私の食育日記

寒い冬は鍋料理で
乗り切ろう

冬になるとわが家の食卓に頻りに登場するのが鍋料理です。湯気の出る鍋を囲んで熱々の料理を食べるのは、冬の幸せな時間です。

以前、雑誌の仕事で全国の郷土料理を取材した際、北から南までさまざまなご当地鍋があることを知りました。そんな中からわが家でも少しづつレシピを調べては挑戦してみています。みそのだしやサケが子どもたちに好評な北海道の石狩鍋や、「おにぎりがお鍋に入っている」と子どもたちが大興奮だった秋田県のきりたんぼ鍋、私の大好きなサトイモをふんだんに使った山形県の芋煮鍋や真っ白なスープでいただく福岡の水炊きなど、鍋メニューのレパートリーに加わったものがたくさんあります。

昔から愛される鍋には、ネギやハクサイなど冬が旬の野菜がたっぷり入っているものが多く、これらの野菜は冬の体を元気に保つのに一役買ってくれます。例えば、鍋に欠かせないネギは、昔から風邪にはネギが良いといわれていたように、アリシンという成分が血行促進に作用すると期待されていて、体を中から温めてくれます。他にも、ハクサイは風邪予防にもつながるビタミンCとともにカリウムが多く、塩分を取り過ぎてしまう冬には欠かせない野菜です。冬のキャベツにもビタミンCが豊富で上に、キャベツの特有的な成分のビタミンUは胃の働きを助けてくれるので、おなかを壊しがちな冬にぴったりです。

食育インストラクター
岡村麻純



正月のお雑煮や和え物に 正月菜限定出荷

下宮青果部会協議会小松菜部会は、雑煮需要が高まる年末に仲卸やスーパーなどと連携して正月菜を限定出荷しました。

同部会は、部会員72人が約40%のハウスで小松菜を周年栽培しており、年間約1500トンを出荷する県内屈指の産地です。正月菜の限定販売は、市場や仲卸、スーパーの担当者を招いた商談で事前に出荷量を決めるため、通常の市場出荷に比べて有利な販売単価が期待できます。

高田幹夫部会長は「資材、肥料価格の高騰など産地として厳しい状況が続いているが、高品質なものを安定出荷するため皆がんばっている。正月菜は栄養価も高いのでお雑煮や和え物にたくさん食べて一年を健康にすごしてもらいたい」と話しました。



収穫作業をする高田部会長

准組合員を対象に 農産物収穫体験 掘って、抜いて家族で楽しむ

JAにしみの12月2日、安八町牧地区で准組合員とその家族を対象に農産物収穫体験を開催しました。約200人が参加し、18アールのほ場で栽培されたジャガイモやダイコンの収穫を楽しみました。収穫体験は普段農業に触れる機会が少ない准組合員に体験を通して農業への興味を持ってもらおうと企画。今年で5年目になります。

小林徹組合長は「今年は夏場の暑さで思うように作物が育たなかった。そんな農業の難しさや食料の大切さを知ってもらいながら、野菜を収穫することの楽しさを味わってほしい」と挨拶しました。

海津市から家族で参加した加藤みさ子さんは「子どもや孫たちも野菜の収穫が初めてで夢中で楽しんでいる。来てよかった」と笑顔で話しました。



家族で収穫を楽しむ参加者

ブロッコリーの出荷本格化 丁寧に栽培管理し収穫適期を見極める

JAにしみの管内でブロッコリーの出荷が本格化しています。今年産は例年より2週間ほど遅い11月中旬頃から出荷がスタートしました。品質は花蕾が凝縮した良好な出来で、2月下旬までに岐阜・名古屋・北陸市場へ約1万9000ケース(1ケース=5kg)の出荷をする予定です。

大垣市の株式会社西濃パイロットでは約1.2%のほ場で「おはよう」「こんにちは」の2品種を栽培しています。木村嘉孝社長は「今年は平年を上回る高温や天候不順により定植が大変だったが、排水対策を徹底したことや、その後の天候がよかったことで生育は順調。今後も丁寧に栽培管理をして、需要のあるサイズを安定出荷できるように収穫適期を見極めていきたい」と話しました。



収穫作業をする(株)西濃パイロットのスタッフ

第24回じゃんシルバーカップ開催 寒い中でも元気にプレー

JAにしみの11月30日、関ヶ原カントリークラブで年金友の会会員によるゴルフ大会「第24回じゃんシルバーカップ」を開催し、会員107人が参加しました。五十川晃司さん(神戸支店)が始打式を行い、18ホールで順位を競いました。

結果、桐山保廣さん(牧田支店)が優勝し、2位は高畑政幸さん(赤坂支店)、3位は吉田幹夫さん(青墓支店)となりました。また、ベストグロス賞(GROSS:79)に北川功さん(垂井支店)が表彰され、高畑政幸さんがGROSS:85でプレーされ、エージシュート(自身の年齢以下の打数でホールアウトすること)を達成されました。

優勝した桐山さんは「寒い中のコンディションだったが、力を発揮し優勝することができてよかった。楽しい時間を過ごせた」と話しました。



五十川晃司さんによる始打式

JANニュース&トピックス

「どうする私たちの食と農inJAにしみの」 宮本和秀先生の実演を交えたトークショーを開催

JAにしみの11月23日、海津市OCT文化センターで「どうする私たちの食と農inJAにしみの」を開き、約600人が来場しました。

料理研究家の宮本和秀さんを招いての講演では「地域の農産物を使って我が家の味を楽しむ!」をテーマに、実演を交えたおいしい出し汁の取り方や、出し汁の良さ、和食の魅力について話しました。また、トークショーでは「食」と「農」をめぐる諸問題について、地元農産物を使って料理することの大切さを強調し、「私たちが地元の農産物を買わないと、農家も農産物を作る意欲がなくなる。農家が経営を続けるためには、農業が儲かるものでないといけない」と語りました。

トークショーの後には抽選会を開き、景品として新米や農産物を20人にプレゼント。また来場者全員にしみの産のお米を使ったおにぎりを配布し、地産地消の魅力を発信しました。



昆布やかつお節を使ってだしを取る宮本先生

大豆現地検討会 収量確保と品質向上のための情報を共有

JAにしみの11月22日、海津中支店と海津市のほ場で令和5年産大豆現地検討会を4年ぶりに開催しました。管内の大豆生産者や行政、JA関係者など約100人が参加。大豆栽培における難防除雑草の対策に関する講演や耕起作業の機械実演会、新たな品種の試験栽培に取り組むほ場の視察を行い、大豆の収量確保と品質向上のための情報を共有しました。

ほ場視察では、収穫期における裂莢軽減が期待できる新品種「フクユタカA1号」の実証圃など3カ所を巡回。現地ほ場を担当するTAC職員が大豆の生育状況を説明し、新品種の導入や堆肥の活用について紹介、収穫ロスの軽減や地力向上の重要性について呼び掛けました。

JAにしみの海津営農経済センターの臼井祐一TACは「今年は播種時の天候にも恵まれ、発芽、生育とも順調。今後の収穫において、試験栽培と慣行栽培の収穫物の粒形や品質を確認するとともに、次年度も継続して試験栽培を行いたい」と話しました。



実証ほ場で大豆の生育状況を説明するTAC

たくさんの人に利用してもらえる作品に 2024年JAにしみのオリジナルカレンダー表彰式



表彰式に出席した受賞者とJA役員

JAにしみの12月1日、本店で「2024年JAにしみのオリジナルカレンダー表彰式」を行い、出席した受賞者9名に賞状と賞品、2024年のカレンダーを手渡しました。

オリジナルカレンダー応募企画は、写真を通して地域の魅力を伝えることを目的に開催され、今年で2回目。「西美濃の風景」をテーマに管内で撮影された四季を感じさせる景色や農業などの写真を募集し、組合員や管内の学生49人から206点の応募があり、9月にJA役員による審査によって最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作8点、特別賞1点が選ばれました。入選写真は2024年のカレンダーに掲載され、組合員や利用者に配布されました。

QUESTION ROOM
家庭菜園相談室

家庭菜園 Q & A

Q1 タマネギの追肥はいつ頃に行くと良いですか？また、マルチを敷いている場合はどのようにすれば良いですか？

A1 タマネギの追肥時期は、品種によって異なります。

品 種		追肥1回目	追肥2回目
早生品種	ソニックなど	12月中旬～1月上旬頃	2月上旬～2月中旬頃
中晩生品種	O・K黄、アンサー、ターザン、もみじ3号など	1月下旬～2月上旬頃	2月中旬～2月下旬頃

追肥を3月以降に行くと、タマネギが急速に生長します。大きくなりすぎたタマネギは、しまりが無くなり腐りやすいため、暑い時期を超えて貯蔵することが難しくなります。特に、中晩生品種は貯蔵する目的で栽培されることが多いので、追肥の時期に注意します。

また、追肥の量は化成肥料(N:P:K=8:8:8)で50g/m²程度を目安にします。

マルチを敷いている場合でも、マルチの上から同様に施肥します。雨で溶けて穴の中に肥料が流れ込みますので、マルチを巻き上げて施肥する必要はありません。

Q2 作物に適した土壌の酸度について教えてください。

A2 作物の多くは土壌の酸度に敏感に反応し、その好適酸度は品目によって異なります。酸度が合わないと、生育不良を起こしやすくなるので、作物ごとの好適酸度を知ることが大切です。

作物を栽培していると、①作物が石灰成分を吸収する。②与える肥料に酸性のものが多い。

③降雨や灌水により石灰成分が流出する。などの影響により、土壌が酸性化します。

したがって、毎年2回ほど、作物の栽培が終わったら畑全面に消石灰や苦土石灰を散布し、土壌の酸性化を防ぐと良いでしょう。生育が悪く、酸度が懸念される場合には、土壌酸度(pH)を測ることをおすすめします。

土壌酸度(pH)							
酸性	弱酸性	中性	弱アルカリ性	アルカリ性			
5	5.5	6	6.5	7	7.5	8	8.5

pHに対する反応	好適pH	主な作物
酸性に弱い (石灰分を必要とする)	6.5～7.0	ハウレンソウ、アスパラガス エンドウ
酸性にやや弱い (石灰分をやや必要とする)	6.0～6.5	キュウリ、メロン、スイカ トマト、ナス、トウモロコシ ニンジン、ゴボウ、タマネギ キャベツ、カリフラワー、ブロッコリー レタス、セルリー、インゲン
酸性にやや強い (石灰分は必要に応じて散布する)	5.5～6.0	サツマイモ、サトイモ、ハセラー、ショウガ ジャガイモ、ダイコン、カブ

土壌pHを知りたい場合は、土壌を採取し、営農経済センターまでお気軽にご相談ください。

- 土壌の採取方法
- ① 地表面を1^{cm}程度削り、その下の作土を10～20^{cm}程度、均等の厚さで採ります。
 - ② 畑の5カ所から500gずつ採取して、よく混合し、約1週間しっかり乾燥させます。
 - ③ 乾燥させた土は、細かく砕いた後、1～2^{kg}のふるいにかけてみます。
 - ④ ふるった土200g程度をジップ袋などに入れお持ちください。



詳しくはこちらから！

その他、家庭菜園に関する相談は、JAの支店または営農経済センターまでご連絡ください。



イチゴの成り疲れを防ごう！

西濃農林事務所農業普及課 [技術主査] 高井 啓さん

イチゴ栽培では、厳寒期の成り疲れにより収量が大きく減少することがあります。特に、本年のように1番花房と2番花房が連続する年は注意が必要です。

1. 成り疲れとは？

イチゴの成り疲れは、厳寒期の着果過多が原因と言われており、1番花房と2番花房が連続した場合や1～2月に曇雨天が続く日照不足となると発生しやすいのですが、品種により発生のしやすさは異なります。

イチゴでは、光合成産物のほとんどが果実に転流されるため、1年のうちで最も日射量が少ない冬至前後に1番、2番の2つの果房の果実を肥大させることは根を弱らせ、葉の生長を衰えさせます。

2. 成り疲れを防ぐには？

光合成産物不足が原因のため、摘果や脇芽数の制限による着果負担の軽減や炭酸ガス施用による光合成促進と電照や温度管理などによる草勢の維持が対策となります。

3. 具体的な対策

(1) 摘蕾・摘果の徹底

蕾→花→着果と生育が進むほど株への負担が大きくなるため、着果負担が少ない蕾や花の状態ですぐに除去できると良いでしょう。
1花房あたり10果を目標とします(写真)。2番以降は1株に脇芽

が複数発生することもあります。芽数分の果房で合わせて10～12果を基本とします(例:2番で2芽の場合、2芽分の合計の果実で10～12果になるように摘蕾・摘果をします)。

(2) 芽の整理

芽の数だけ花房がでてくるため、芽が増えると着果数が増えてしまうので、株あたりの芽数は2芽以内とします。特に、横芽や泥芽からは良い果実が得られないため優先的に除去しましょう。

(3) 炭酸ガス施用による光合成の促進

厳寒期でハウスの換気がしにくいと日中に炭酸ガス飢餓になりやすいため、コストはかかりますが、炭酸ガス発生装置で400ppmを下回らないように施用しましょう。



摘蕾・摘果のイメージ
(1果房あたり16果→10果に調整します)



摘蕾・摘果のイメージ
(第2着果節果梗1枝あたり5果→3果に調整します)



令和6年産米づくりに向けた水田管理

西濃農林事務所農業普及課 [技術主査] 三輪 俊貴さん

今年の1～2月の平均気温は平年より高い見込みで、暖冬傾向が予想されます。ジャンボタニシ対策を欠かさず、また安定した収量・品質を確保するための土づくりなど、冬季の作業を確実に進めましょう。

1. 土づくり

(1) 稲わらのすき込み

稲わらは、地力の維持・向上に必要な貴重な有機物です。できる限り焼却などはせずに、稲刈り後すぐにすき込みます。やむを得ず、稲わらを搬出する場合は、堆きゅう肥を投入し、地力の維持を図りましょう。

【堆きゅう肥の例】

・牛糞:1～2^{トン}/10^ア ・豚糞:0.5～1^{トン}/10^ア

(2) けい酸資材の投入

稲は「けい酸植物」とも言われ、多量のけい酸分を必要とします。けい酸は葉や茎を強くし、倒伏軽減の効果などが期待できます。

また、根張りが良くなり高温障害が軽減できるという報告もあります。冬季の耕うん前にけい酸資材を散布し、稲わらと一緒にすき込みましょう。

【けい酸資材の例】

・農力アップけい酸 Plus+ (リン酸4%、加里7%、けい酸23%) : 60^{kg}/10^ア

2. 冬季の耕うんとジャンボタニシ対策

冬季の耕うんは、土壌中の有機物の分解を促し、地力の向上に繋がる他、多年生雑草(クログワイ、オモダカ)の塊茎を枯死させるなど、雑草防除にも有効です。また、ジャンボタニシの越冬貝を駆除する効果もあります。

(1) 冬季の耕うん

地中に潜った貝を掘り起こすため、厳寒期(1～2月)に冬季の耕うんを複数回実施し、貝を寒さに当て駆除しましょう。耕うん時は、トラクターの走行速度を遅くし、ロータリーの回転を速く、浅く耕うんするようにしましょう。ハローで作業するのも効果的です。

(2) 水路の泥上げ

用排水路の泥上げは、越冬貝を減らす効果が期待できます。貝を拾い集め、ゴミ袋で廃棄したり(市町のゴミ出しルール参照)、貝をつぶすことで確実に駆除するようにしましょう。特に、越冬しやすい2～3^{mm}の貝は確実に駆除しましょう。



ジャンボタニシの成虫

理事会だより

- 令和5年度 第9回 開催日 令和5年11月29日(水)出席率90%(36名/40名)
- 第1号議案 不祥事件再発防止策の進捗について
令和5年10月末の不祥事件再発防止策の取組み状況について承認されました。
 - 第2号議案 マネー・ローンダリング等および反社会的勢力等への対応に関する基本方針の一部改正について
マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドラインに対応するため基本方針の一部改正が決定されました。
 - 第3号議案 マネー・ローンダリング等への対応に関する規程の一部改正について
マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドラインに対応するため規程の一部改正が決定されました。
 - 第4号議案 収支改善管理シートの進捗状況及び今後の対応について
収支改善管理シートの進捗状況及び今後の対応について承認されました。
 - 第5号議案 資産の償却・引当規程の一部変更について
資産の償却・引当規程の内容の整合性を図るため所要の変更が決定されました。
 - 第6号議案 リスク管理債権の処理方針について
令和5年9月末のリスク管理債権の処理方針が決定されました。
 - 第7号議案 信用の供与等の最高限度額の変更について
地方公共団体が構成員もしくは出資者となっている又はその基本財産の一部を拠出している営利を目的としない法人の信用供与等の限度額の変更が決定されました。
 - 第8号議案 出資口数の減少について
1件の減口が承認されました。
 - 第9号議案 冬期賞与支給について
給与規程に基づき支給することが決定されました。

ATMに関するお知らせ

JAにしみでは、組合員・利用者の皆さまの利便性向上に向けて、ATMブース新設・移転を行います。

【新設】

店舗名	時キャッシュコーナー
設置場所(住所)	大垣市上石津町下山2919-1
営業時間	平日・土・日・祝日 8:00~21:00
稼働開始日	令和5年12月1日より稼働中

店舗名	上石津営業所ATMコーナー
設置場所(住所)	大垣市上石津町上原1321-1
営業時間	平日・土・日・祝日 8:00~21:00
稼働開始日	令和6年1月22日より稼働

多良キャッシュコーナーは令和6年1月19日(金)15:00をもって廃止します。

【移転】

店舗名	大江キャッシュコーナー
設置場所(住所)	(移転前) 海津市海津町福江652-3 (旧大江支店敷地内) (移転後) 海津市海津町福江575-2 (海津温泉 宙舟の湯 駐車場敷地内)
移転日	令和5年12月11日より移転先にて稼働中

無料相談日 ※予約がない場合は開催しませんのでご注意ください。

税 務相談	年 金相談	9:30~12:00	※要予約
中川支店 ☎81-2453	中川支店 1月5日(金)、17日(水)、2月7日(水) 中川支店 1月4日(木)、2月1日(木)		
神戸支店 ☎27-4101	神戸支店 1月10日(水)、2月14日(水) 神戸支店 1月5日(金)、2月2日(金)		
名森支店 ☎64-3311	名森支店 1月24日(水) 名森支店 1月19日(金)		
海津中支店 ☎53-1133	海津中支店 1月4日(木) 海津北支店 2月6日(火) 海津中支店 1月18日(木)		
養老中支店 ☎32-0528	養老中支店 1月16日(火) 養老中支店 1月17日(水)、2月13日(火)		
垂井支店 ☎22-1006	垂井支店 1月9日(火)、23日(火)、2月13日(火) 垂井支店 1月9日(火)、2月6日(火)		
ローンセンター洲本店 ☎0120-84-2430	ローンセンター洲本店 1月28日(日) 10:00~12:00		

※ 中川支店の税務相談は9:00からとなります。

葬儀事前相談日 9:00~12:00

中川斎場
1月9日(火)、1月25日(木)、2月6日(火)

安井斎場
1月19日(金)、1月31日(水)、2月17日(土)

※上記以外の日程においてもご相談を承ります。(その際は、フリーダイヤルへご連絡ください)

もしもの時は、葬儀専用フリーダイヤルへ
☎0120-68-2430
病院・施設からのお迎えの手配、葬儀の初動受付をさせていただきます。

ローン相談会 ※表記の時間は現在の短縮営業時間です。※12月31日~1月3日は休業。

ローンセンター洲本店 ☎0120-84-2430 [平日(水曜日を除く)9:00~18:00 [土・日曜・祝日]10:00~15:00 [平日水曜日]9:00~17:30	ローンセンター長沢店 ☎0120-06-2430 [平日]9:00~18:00 [土・日曜・祝日]10:00~15:00 [休日]水曜日(祝日の場合は営業)
---	--

ファーマーズマーケット情報

1月のファーマーズマーケット 売れ筋ランキング

1位 南濃みかん 2位 サトイモ 3位 ブロッコリー

売れ筋ランキングの3位にランクインした緑黄色野菜のブロッコリー。ビタミンCが多く、カロテン、ビタミンKも含まれており免疫力を高め、風邪や生活習慣病の予防効果があるとされています。ぜひ旬の冬に味わってみてください。

新春限定!なんと当選者が普段の2倍!

地元岐阜県産の飛騨りんごを使用した、甘くておいしいグミだべい!

毎月8日は「はつべいの日」
今月の抽選対象商品は「ニッポンエール岐阜県産飛騨りんごグミ」

合計で160名様に抽選でプレゼントします。
※抽選期間1月8日~1月31日

LINEの登録はこちら

JAデータ 令和5年11月末

貯金	6,049億6,148万円	購買品取扱高	41億7,055万円
貸出金	854億4,721万円	販売品取扱高	60億3,154万円
長期共済保有契約高	9,874億円	組合員数	40,232人

店舗統合のお知らせ

第24回通常総代会の承認を受けて進めておりました海津区域の店舗統合の詳細が下記の通り決まりましたのでご案内いたします。

組合員・利用者の皆さまには、何かとご不便をおかけしますが、統合を機にさらなるご期待に沿えるよう、一層の努力をしてみたいと思いますので、ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

統合後店舗名	統合前店舗名
南濃支店 住所: 海津市南濃町駒野490-1 電話番号: 55-0345 FAX番号: 55-0738	南濃支店 下多度支店

※下多度支店は、統合後「よりそいプラザ下多度店」となります。住所、連絡先は現在の下多度支店と同様です。

営業開始日: 令和6年2月26日(月)

第10回岐阜県 JA年金友の会ゴルフ大会開催

11月2日、岐阜カンツリークラブで第10回岐阜県JA年金友の会ゴルフ大会が開催されました。結果、JAにしみのから参加した川瀬敏明さん(養老中支店)が、ベストグロス賞「GROSS:80」(全参加者の中で一番良いスコア)を獲得されました。

また、ダブルペリア方式による表彰で、伊藤育朗さん(同支店)が第7位、川瀬敏明さんが第10位に入賞されました。おめでとうございます!



表彰された川瀬さん(写真左)と伊藤さん

大垣警察署からのお知らせ

高齢者の交通死亡事故多発!!

昨年の交通死亡事故の特徴としては、65歳以上の高齢者の死者が多数を占め、高齢運転者が関わる割合も多い傾向にありました。

- 自動車を運転される皆さんは、
- 危険を予測して、速度を控えた運転の徹底
 - 早めのライト点灯とハイビームの活用
- 歩行者の皆さんは、
- 「止まる」「見る」「待つ」「確かめる」の徹底
 - 「明るい服装」と「反射材」着用の徹底
- を心がけましょう。

最後になりましたが、この新しい1年が、皆さま方にとって、無事故ですばらしい年となりますことを、心からご祈念申し上げます。

大垣警察署のホームページはこちら

垂井警察署と連携し ニセ電話詐欺防止を呼び掛け

JAにしみのは11月28日、29日の2日間、垂井警察署と連携して年金友の会ウォーキング大会「豪商の町松阪 松阪城址ウォーキング」の不破区域参加者85人に多発するニセ電話詐欺の防止を呼びかけました。岐阜県では令和5年10月末現在、年間222件のニセ電話詐欺の被害が発生し、被害額は3億9,044万円に及んでいます。

29日には、同JAの旧垂井北ライスセンターで、同署の近藤和久係長がウォーキング大会出発前の参加者28人に対して「最近犯罪の手口は巧妙化している。怪しいと思ったらすぐに家族に相談してほしい」などと注意を呼びかけました。



ニセ電話詐欺防止を呼び掛ける垂井警察署の近藤係長

JAにしみの オリジナルカレンダー 写真を大募集

JAにしみでは「西美濃の四季」をテーマに管内の皆さまから写真を募集し、2025年のオリジナルカレンダーを制作いたします。ぜひ、自慢の写真をご応募ください。



テーマ 西美濃の四季

四季を感じさせる景色や、農作業をする人など、月ごとの季節感あふれる写真。朝方や夕暮れ時など色彩感のある写真など。ただし、JAにしみの管内(大垣市・海津市・安八郡・養老郡・不破郡)で撮影した写真に限ります。

- 応募資格** 年齢、性別など問わず、管内に在住または、管内の学校に通う学生の方ならどなたでもご応募できます。
- 応募方法** 郵送および本・支店への持ち込みとWebで申し込むことができます。詳しくは、JAにしみのホームページまたは、支店チラシをご確認ください。
- 締め切り** 令和6年7月31日(水) 当日消印有効
- 入賞** 最優秀賞1点(3万円の全農商品券) 優秀賞2点(1万円の全農商品券) 佳作9点(5千円の全農商品券)
- 参加賞** 入賞しなかった方の中から抽選で20名様に参加賞(500円の全農商品券)をプレゼント
- 送り先・お問い合わせ** 〒503-0849 大垣市東前町955-1 JAにしみの 総合企画部 地域ふれあい課 0584-73-8123(平日8:30~17:00) nishimino@jan.or.jp または、各支店窓口まで

ふたりの寝言

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。さて、お正月号で恒例となった「にしみのブランド」を使っていた表紙ですが、今回は龍を作らせていただきました。龍といえば架空の生物でその大きさや形などは想像のものではないでしょうか。しかし昔から縁起が良いものとされ龍や龍神は様々な場所で祀られています。辰年である今年はその神社にたくさん参拝をしたいと今から計画中です。(あおぞら)

あけましておめでとうございます。皆さんにとって2023年はどんな1年でしたか?コロナ禍前のようにお出かけができませんでした。お祭りやイベントも徐々に開催され少しずつ日常が戻ってきたと実感した1年でした。私自身も結婚して苗字、住まいが変わり大きな変化があった年となりました。2024年も皆さんにたくさんのお幸せが訪れますように。今年もよろしくお願ひします! (かぬれ)

1月のあなたの運勢

- ♈ 牡羊座 3/21~4/19**
全体運 ピンチが接近中。警戒を怠らなで、いつもより慎重に行動することで危険を減らせます。下旬からは上昇運
健康運 体を冷やさないように。特に腰はしっかりケアを
幸運を呼ぶ食べ物 シュンギク
- ♉ 牡牛座 4/20~5/20**
全体運 活気があります。華やかなことにツキがあるので遊びに行く計画を立てて。作業はスピードより正確さ重視で
健康運 脳トレがおすすめ。バズルや手の運動で脳を刺激して
幸運を呼ぶ食べ物 エリンギ
- ♊ 双子座 5/21~6/21**
全体運 一進一退のままならない運気。急がずいつものペースを保つよう心がけましょう。下旬は作業も予定も挽回可能で
健康運 寒対策を入念に。あったかインナーは特に
幸運を呼ぶ食べ物 サツマイモ
- ♋ 乙女座 8/23~9/22**
全体運 好調です。本気を見れば状況を変えられます。諦めずにチャレンジを。新年会やパーティーへの出席が吉
健康運 体を動かすほど調子が上がります。スポーツが吉
幸運を呼ぶ食べ物 レンコン
- ♌ 天秤座 9/23~10/23**
全体運 家族や家の中のことを後回しにしないように。身の回りのことを優先させれば危険を回避できます。掃除は丁寧に
健康運 無理な禁物。過度に休め疲れをためないように
幸運を呼ぶ食べ物 京ニンジン
- ♍ 射手座 11/23~12/21**
全体運 あれもこれもと欲張ると取捨がつかなくなってしまう。あなたにとって大事なことを優先して。観劇にツキ
健康運 おいしい食事で元気をチャージ。旬の食材が吉
幸運を呼ぶ食べ物 サトイモ
- ♎ 山羊座 12/22~1/19**
全体運 勢いがあります。計画を実行に移しましょう。会合では発言を。あなたの意見が好結果につながります。周りへの協力が吉
健康運 頭痛は早めにケアを。目の疲れに効くマッサージも
幸運を呼ぶ食べ物 芽キャベツ
- ♏ 水瓶座 1/20~2/18**
全体運 じっくり時間をかけるのが正解です。気持ちがせいたら深呼吸を。落ち着きを保つのが成功の鍵。美術鑑賞にツキ
健康運 心の疲れに気を付けて。音楽や美しい景色が癒やしに
幸運を呼ぶ食べ物 ダイコン
- ♐ 魚座 2/19~3/20**
全体運 良い風が吹いています。お誘いには乗っていきましょう。今まで気付かなかった新しい発見があるはず。会合にツキ
健康運 やったことのないストレッチに挑戦を。脳も活性化
幸運を呼ぶ食べ物 イチゴ

新春 お年玉クイズ

まちがいを探して
『にしみのブランド』を当てよう!!

本紙裏表紙の左右の写真を見比べて、まちがいを5カ所探してください。

まちがっていると思った箇所に○をつけよう!
【回答方法】切り取ってハガキに貼る or 写真を撮ってメールに添付
詳しくは下記の応募要項をご確認ください



全問正解者の中から抽選で20名様に『にしみのブランド』の詰め合わせをプレゼントします。

なお、当選者発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

応募要項

- 新春お年玉クイズの回答
裏表紙のまちがい探しをして、まちがっていると思った箇所を上記の写真に○をつけてご応募ください
☆ハガキで応募:上記のまちがい探しを切り取るか、コピーをとってハガキに貼付してください
☆メールで応募:上記のまちがい探しの写真を撮ってメールに添付してください
- アンケートにご協力ください
①面白かった、興味深かったと思う記事とその理由。
②「ラジオ派」or「音楽派」の回答とその理由。
- その他必須項目 ①郵便番号 ②住所 ③氏名(フリガナ) ④年齢 ⑤電話番号

宛先 **ハガキ**: 〒503-0849 大垣市東前町955-1 JAにしみの本店 広報担当係
Eメール: nishimino@jan.or.jp (右記QRコード) 【件名】お年玉クイズ

応募期限 令和6年1月31日(水) 当日消印有効

にしみの ひろば



■11月号のクロスワードパズルの答え

フユジタク

あなたはどっち派?

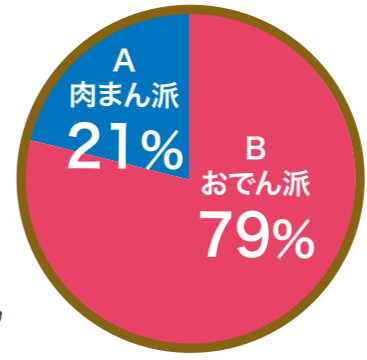
「肉まん派」or「おでん派」

あけましておめでとうございます。今年の冬も寒さが厳しくなりました。でも寒い分、温かい食べ物がよりおいしく感じられますよね。そこで今回は、冬に食べたくなるのは「肉まん派」or「おでん派」で募集しました。

A. 肉まん派

- 肉まんを割った時の香りが何ともいえません。 大垣市/M・I 女性35歳
- スキー帰りの車の中で食べた肉まんが忘れられません。 関ヶ原町/H・T 男性65歳
- 口いっぱい広がるおいしさと温かさが大好きです。大阪の「551蓬菜」が特に好きです。(かぬれ)

結果発表



B. おでん派

- 家族で鍋を囲んでわいわいするのも楽しいです。 養老町/E・T 男性73歳
- 畑の野菜をたっぷり入れて食べます。体が温まり健康にもとても良いです。 海津市平田町/C・M 女性66歳
- 最近がらしのよさに気付きました。ダイコン、糸こんにゃく、玉子が特に好きです。(あおぞら)

⇒今回は、おでん派に多数の意見をいただきました。寒い季節、温かいものを食べて冬を乗り越えましょう!次回もお楽しみに!

今月募集するお題は、運転中に聴くのは「ラジオ派」or「音楽派」です。(詳しくは上記の応募要項をご覧ください)

新
春

お年玉クイズ

まちがい探しでお年玉チャンス!!

左右の写真を見比べて、
まちがいを5カ所みつけよう!
詳しくは18ページを確認してね。

(色や向きの違いは、まちがいではありません)



発行 西美濃農業協同組合
〒503-0849 岐阜県大垣市東前町955-1
TEL 0584-73-8111 FAX 0584-73-8171
編集 総合企画部地域ふれあい課 TEL 0584-73-8123

ホームページ <https://www.jan.or.jp/>
メールアドレス nishimino@jan.or.jp



環境に配慮した植物油インキを
使用しています。

